

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

5- -6

5-
-6

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	児童・生徒への取組
	節 佐渡金銀山のブランドイメージの確立			
事業(施策)名	6 佐渡市佐渡金銀山出前授業		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡を世界遺産にする会
事業概要	【事業目的】 島内の児童・生徒へ佐渡金銀山の正しい理解と関連文化・産業とのつながりを分かりやすく紹介し、地元への関心を高め、郷土愛の醸成を図る。			
	【事業内容】 島内小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山に関する授業を継続的に開催する。			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 市内において、出前授業を実施する。 (小中学校 : 目標学校数 10校)			
	【29年度実績】 市内において、出前授業を実施した。 (小中学校 : 21校)			
課題・今後の取組	【課題】 聴講者の新たな掘り起しが必要である。			
	【今後の取組】 小中学校への依頼を強めるとともに、地域の方や保護者が参加する授業等で出前授業の活用を要請する。			
事業評価	【事業の達成度】 (a)・b・c) 計画を上回る実績を達成できたことからA評価とした。			
	【事業実施の効果】 (a)・b・c)			
	【総合評価】 (A)・B・C)			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。